



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2015年6~7月

No.7

「聖書に何を期待できるか」

旧約学者W・ブルッゲマンは、『聖書は語りかける』（原題“The Bible Makes Sense”）という著作において、「私たちにとって最も大切な宝の書物でありながら、聖書というものはなんとも難しく、いざという時にあまり役に立たないように思えるのはどうしたことでしょう」と疑問を投げかけます。これは多くの人がかううす感じていることではないでしょうか。

この疑問に対して、ブルッゲマンは、もしかしたら私たちは見当違いな答えを聖書に期待しているのかもしれないし、聖書がしてもいない約束を守るよう求めてしまっているからかもしれないと言います。確かに、聖書は、ただ持っているだけで神の祝福にあずかることができるお守りのごときものではありませんし、たちどころに問題を解決してくれる「ご利益」を安易に期待できるようなものでもありません。

それでは、私たちはほんとうのところ、聖書にいったい何を期待できるのでしょうか。彼は言います。「聖書がかけがえのない書物であるわけは、それが世界を斬新な仕方とらえる視点を与えてくれるからだと言えるでしょう。その視点によって生き生きとした命へ、喜びへ、そして充足へと導かれます。聖書は私たちに、これまでとは違った考え方、とらえ方、生き方を示唆するようなモデル、パターンといったものを提供してくれるのです」。

もし、私たちが、世界や人生を、ほんの1ミリでも視点をずらして見ることができるならば、それだけで、今抱えている課題や問題に立ち向かう姿勢が、よい意味で大きく変わってくるはずで、そして、聖書には、そのようにして私たちの生き方あり方そのものを変える力があるのです。そのことを知るために、聖学院には礼拝とキリスト教に関連する授業があります。みなさんには、その恵みを最大限に受け取っていただきたいと切に願います。

（日本文化学科担当チャプレン 柳田 洋夫）

2015年度年間聖句

知恵を得ることは金にまさり
分別を得ることは銀よりも望ましい。

箴言 16章 16節

6月月間聖句

明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。

マタイによる福音書 6章 34節

7月月間聖句

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

ヨハネの手紙 一 4章 10節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・7月2日(木) ホセア書 8章 東野 尚志牧師
- ・7月9日(木) ホセア書 9章 阿部 洋治チャプレン

全学礼拝期間について

2015年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日(授業期間)、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月8日(水)～7月17日(金)

秋学期/9月29日(火)～1月22日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

6月30日(火)

奨励者 村上 純子
 (こども心理学科准教授)

司会者 菊地 順
 奏楽者 浦沢 如希

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 449 番 1、2、3 節
 聖 書 コヘレトの言葉
 12 章 1~2 節(旧約 P.1047)

祈 禱
 奨 励 「青春の日々にこそ」

祈 禱
 讃美歌 449 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

7月1日(水)

奨励者 阿部 洋治
 (人間福祉学科担当チャプレン)

司会者 山口 博
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 258 番 1、2 節
 聖 書 創世記
 1 章 18~25 節(旧約 P.1)

祈 禱
 奨 励 「独りているのは良くない」

祈 禱
 讃美歌 258 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

7月7日(火)

奨励者 邊昌旭(ピョン・チャンウク)
 (韓国長老会神学大学校教授)

司会者 松本 周
 通 訳 洛雲海(ナグネ)
 奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 369 番 1、2 節(韓国語)
 聖 書 ヨハネによる福音書
 2 章 1~10 節(新約 P.165)

祈 禱
 奨 励 「カナにおける
 奇跡の出来事の教訓」

祈 禱
 讃美歌 369 番 3 節(韓国語)
 主の祈り
 後 奏

7月8日(水)

奨励者 吉澤 剛士
 (基礎総合教育部嘱託研究員)

司会者 阿部 洋治
 奏楽者 田邊 純一

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 162 番 1、2、3 節
 聖 書 マタイによる福音書
 4 章 1~11 節(新約 P.4)

祈 禱
 奨 励 「人はパンだけで
 生きるものではない」

祈 禱
 讃美歌 162 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

7月2日(木)

奨励者 大高 研道
 (政治経済学科教授)

司会者 阿部 洋治
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 532 番 1、2 節
 聖 書 コリントの信徒への手紙 二
 13 章 5~8 節(新約 P.341)

祈 禱
 奨 励 「『希望』を確かなものとする
 『賢さ』」

祈 禱
 讃美歌 532 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月3日(金)

奨励者 村上 公久
 (政治経済学科教授)

司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 187 番 1 節
 聖 書 詩編 1 編(旧約 P.835)

祈 禱
 奨 励 「幸いな人
 一人生の浮き沈みと結末」

祈 禱
 讃美歌 187 番 2 節
 主の祈り
 後 奏

7月9日(木)

奨励者 松本 周
 (キリスト教センター主事)

司会者 山口 博
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 234 番 A 1、2 節
 聖 書 イザヤ書 40 章 27~31 節
 (旧約 P.1125)

祈 禱
 奨 励 「使徒言行録 1 章 7~8 節
 (新約 P.213)」

祈 禱
 奨 励 「地の果てまで届いた福音」

祈 禱
 讃美歌 234 番 A 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

7月10日(金)

奨励者 柳田 洋夫
 (日本文化学科担当チャプレン)

司会者 菊地 順
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 二編 188 番 1、2 節
 SPO(アンサンブル)による讃美奉献
 「聖なる都」

聖 書 コリントの信徒への手紙 一
 14 章 20 節(新約 P.318)

祈 禱
 奨 励 「大人になるということ」

祈 禱
 讃美歌 二編 188 番 3 節
 主の祈り
 後 奏